

兵庫県公報

平成23年3月31日 木曜日 第2号外

発行人
兵庫県
神戸市中央区下山手通
5丁目10番1号

毎週火曜日及び金曜日発行、
その日が休日のときはその翌日



(兵庫県民の旗=県旗)

目次

監査委員公告	ページ
○ 定期監査の結果に係る措置結果について	1

監査委員公告

平成23年3月31日

兵庫県監査委員

越智 一 雄
天宅 陸 行
北林 泰
田中 章 博

定期監査の結果に係る措置結果について

平成22年度において公表した定期監査の結果に対し、知事、公営企業管理者、病院事業管理者、教育委員会委員長及び公安委員会委員長から監査の結果に基づき措置を講じた旨の通知が、平成23年3月7日から11日までの間にあったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定により、当該通知に係る事項を次のとおり公表する。

— 目 次 —

定期監査の結果に係る措置

1	平成22年 6月 2日付け監査報告に係る措置	-----	3
2	平成22年 9月21日付け監査報告に係る措置	-----	6
3	平成23年 2月14日付け監査報告に係る措置	-----	15

平成22年 6月 2日付け 監査報告に係る措置

地 方 機 関 等

企画県民部関係

東播磨県民局

総 務 室

経理事務について

雑入（行政財産の使用許可に伴う光熱水費等）の過大徴収額57,316円については、平成22年4月16日に還付した。

加古川県税事務所

収税事務について

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額73,167,037円のうち、平成23年1月末現在45,487,737円の徴収等を行った。

加古川土木事務所

1 収入の促進について

港湾施設使用料等の収入未済額7,545,980円のうち、1,447,980円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在1,294,370円を収入した。

2 占・使用許可事務について

許可更新手続未了の3件については、平成22年3月31日までに更新手続を完了した。

北播磨県民局

総 務 室

1 経理事務について

人事異動に伴う通勤手当の返納額が旧所属へ未通知となっていた8件、356,566円については、平成22年4月13日までに旧所属へ通知し、同月16日までに返納した。

2 物品の損傷について

自動車の安全運転については、交通安全研修の実施や職場会議において徹底を図るほか、服務規律向上推進委員会の推進目標としても掲げ、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

加東県税事務所

収税事務について

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額45,222,500円のうち、平成23年1月末現在30,405,500円の徴収等を行った。

加東土木事務所

1 占・使用許可事務について

許可更新手続未了の1件については、平成22年2月12日に更新手続を完了した。

2 工事関係事務について

工事設計額の積算誤りについては、設計積算の確認をチェックシートで確実にを行い、職場研修の実施で単純な誤りの根絶を図り、適正な事務処理の確保に努めている。

西播磨県民局

総 務 室

物品の損傷について

自動車の運転については、職場会議や交通安全研修を実施し、交通法規の遵守と安全運転の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

龍野県税事務所

収税事務について

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額102,721,913円のうち、平成23年1月末現在64,593,719円の徴収等を行った。

光都農林水産振興事務所

工事関係事務について

工事設計額の積算誤りについては、複数職員による審査体制を強化し、再発防止の徹底を図り、適正な事務の執行に努めている。

光都土木事務所

1 収入の促進について

港湾施設使用料等の収入未済額5,691,126円のうち、32,225円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在2,960,600円を収入した。

2 工事関係事務について

工事設計額の積算誤りについては、複数職員による審査体制を強化し、再発防止の徹底を図り、適正な事務の執行に努めている。

健康福祉部関係**中央こども家庭センター**

収入の促進について

児童福祉施設弁償金等の収入未済額11,941,240円のうち、1,356,896円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在1,249,930円を収入した。

農政環境部関係**県立農林水産技術総合センター**

1 物品の損傷について

交通事故の防止については、交通安全研修を実施しているほか、職場会議等でも交通法規の遵守と安全運転の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

2 工事関係事務について

工事設計額の積算誤りについては、複数職員による審査体制を強化し、違算等の誤りが発生しないよう適正な事務の執行に努めている。

教育委員会関係**播磨東教育事務所**

1 収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額273,542,980円のうち、平成23年2月末現在27,347,650円を収入し、11,893,670円を免除決定した。

2 予算執行について

予算が令達されていないのに、補助金の交付決定を行っていたことについては、支出負担行為決定の確認の徹底を図り、適正な事務処理の確保に努めている。

明石高等学校

経理事務について

勤勉手当の過大支給額77,928円については、平成22年2月16日に返納した。

松陽高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行った。

なお、全日制高校授業料の収入未済額490,050円及び定時制高校授業料の収入未済額311,300円については、平成22年 3月31日までに収入した。

相生産業高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行った。

龍野北高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。

平成22年 9月21日付け 監査報告に係る措置

本 庁

企 画 県 民 部

1 収入の促進について（税務課）

県税等の収入未済額22,126,837,249円については、法定徴収猶予分等を含めた23,966,368,669円のうち7,119,391,501円を平成23年1月末までに徴収等し、残る収入未済額は16,846,977,168円となっている。

2 収税事務について（税務課）

200万円以上の県税高額滞納については、244人1,894,401,592円のうち、571,369,769円を平成23年1月末までに徴収等し、72人が終結している。

3 経理事務について（総務課、教育課、防災企画課）

(1) 県債の過大調定については、調定事務のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

(2) 派遣職員等給与費弁償金の過大徴収額2,574,147円については、平成22年9月16日に還付した。

(3) 財産使用料の過大徴収額109,956円については、平成22年9月2日に還付した。

4 物品の損傷について（管財課）

交通事故の防止については、交通安全研修を実施しているほか、職場会議等でも交通法規の遵守と安全運転の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

健 康 福 祉 部

1 収入の促進について（障害福祉課、障害者支援課、児童課、医務課）

(1) 児童福祉施設弁償金の収入未済額29,573,511円のうち、8,121,080円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在630,820円を収入した。

(2) 障害児福祉施設弁償金の収入未済額30,036,103円のうち、12,500,520円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在1,554,986円を収入した。

(3) 児童扶養手当過年度過払金返納金の収入未済額32,613,540円のうち、8,121,080円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在630,820円を収入した。

(4) 看護師学生等修学資金貸付金返還金の収入未済額29,590,457円のうち、828,000円を不納欠損処理するとともに、平成23年2月末現在3,535,557円を収入し、5,482,000円を免除等決定した。

(5) 心身障害者扶養共済加入金の収入未済額13,355,850円のうち、1,655,260円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在692,090円を収入した。

(6) 雑入のうち児童扶養手当過年度過払金返納金の収入未済額1,611,720円のうち、平成23年2月末現在74,880円を収入した。

(7) 雑入のうち医療施設近代化施設整備事業補助金返還金の収入未済額96,033,000円については、引き続き返還を督促するとともに、情報収集を行い返還の指導に努めている。

(8) 母子寡婦福祉資金貸付金償還金の収入未済額186,882,692円のうち、平成23年2月末現在22,800,493円を収入した。

2 経理事務について（福祉法人課）

土地賃貸料の調定時期の遅れについては、調定事務のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

産 業 労 働 部

1 収入の促進について（労政福祉課、経営商業課、工業振興課）

(1) 雑入のうち勤労者持家促進強化資金貸付金償還金の収入未済額441,453,318円については、貸付団体が既に破産し配当手続も終了しており、連帯保証人からの回収に併せて、不良債権としての整理を検討している。

(2) 雑入のうち貸付金利子の収入未済額4,500,000円については、貸付団体が既に破産し配当手続も終了しており、連帯保証人からの回収に併せて、不良債権としての整理を検討している。

(3) 設備近代化資金貸付金償還金の収入未済額20,333,330円のうち、平成23年2月末現在150,760円を収入

した。

- (4) 共同施設資金貸付金償還金の収入未済額973,102,100円のうち、平成23年2月末現在500,000円を収入した。
- (5) 小売商業店舗等共同化資金貸付金償還金の収入未済額187,847,000円のうち、平成23年2月末現在100,000円を収入した。
- (6) 企業合同資金貸付金償還金の収入未済額28,080,753円のうち、平成23年2月末現在80,000円を収入した。
- (7) 工場共同化資金貸付金償還金の収入未済額883,079,000円のうち、平成23年2月末現在16,200,000円を収入した。
- (8) 産地知識集約化資金貸付金償還金の収入未済額161,810,000円のうち、平成23年2月末現在2,030,000円を収入した。
- (9) 設備共同廃棄資金貸付金償還金の収入未済額2,468,510円のうち、平成23年2月末現在547,901円を収入した。
- (10) 地域改善対策高度化資金貸付金償還金の収入未済額1,270,919,000円のうち、平成23年2月末現在1,400,000円を収入した。
- (11) 地場産業等振興近代化資金貸付金償還金の収入未済額10,422,607円のうち、平成23年2月末現在960,000円を収入した。
- (12) 小売商業等商店街近代化資金貸付金償還金の収入未済額364,349,831円のうち、平成23年2月末現在84,988,198円を収入した。
- (13) 設備近代化資金違約弁償金の収入未済額2,507,701円のうち、平成23年2月末現在15,000円を収入した。
- (14) 高度化資金違約弁償金の収入未済額691,994,221円については、元金の収入未済分と併せて償還指導を行っている。
- (15) 高度化資金貸付金利子の収入未済額144,159,432円については、元金の収入未済分と併せて償還指導を行っている。
- (16) 設備資金違約弁償金の収入未済額2,191,206円のうち、平成23年2月末現在38,495円を収入した。

2 経理事務について（労政福祉課）

土地賃貸料等の調定時期の遅れについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めている。

3 契約事務について（観光交流課）

契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

農 政 環 境 部

1 収入の促進について（農林経済課、林務課）

- (1) 農業改良資金貸付金償還金の収入未済額48,321,026円のうち、平成23年2月末現在6,007,221円を収入した。
- (2) 違約弁償金の収入未済額8,212,901円のうち、平成23年2月末現在1,054,462円を収入した。
- (3) 林業・木材産業改善資金貸付金償還金の収入未済額2,048,474円のうち、平成23年2月末現在40,000円を収入した。

2 予算計上について（総務課）

歳入予算の計上については、関係課と連携を強化し適切な予算計上に努めている。

3 経理事務について（消費流通課）

期末手当の過大支給額87,335円については、平成22年8月9日に返納した。

4 契約事務について（環境政策課、環境整備課、水質課）

契約事務については、契約制度への理解を深め、契約時のチェックを徹底することにより、契約事務の適正化に努めている。

県 土 整 備 部

1 収入の促進について（道路保全課、港湾課、住宅管理課）

- (1) 港湾施設使用料の収入未済額3,116,488円のうち、708,920円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在

107,000円を収入した。

- (2) 港湾施設占用料の収入未済額14,425,180円のうち、平成23年2月末現在1,859,040円を収入した。
- (3) 海岸占用料の収入未済額7,869,530円のうち、平成23年2月末現在342,070円を収入した。
- (4) 雑入のうち道路損傷行為に係る費用負担金の収入未済額2,582,475円については、早期収入に向けて徴収事務に努めている。
- (5) 港湾施設使用料（特別会計）の収入未済額144,161,204円のうち、1,305,310円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在3,523,942円を収入した。
- (6) 県営住宅使用料の収入未済額910,862,793円のうち、平成23年2月末現在177,674,649円を収入した。
- (7) 県営特別賃貸住宅使用料の収入未済額2,721,185円のうち、平成23年2月末現在440,300円を収入した。
- (8) 財産使用料の収入未済額6,205,887円については、引き続き収入の促進に努めている。
- (9) ひょうご県民住宅使用料の収入未済額14,995,927円のうち、平成23年2月末現在1,577,038円を収入した。
- (10) 借上県営住宅使用料の収入未済額102,437,422円のうち、平成23年2月末現在18,396,359円を収入した。
- (11) 弁償金の収入未済額1,746,322,733円のうち、平成23年2月末現在1,624,779円を収入した。

2 経理事務について（総務課、河川整備課）

- (1) ID廃止申請など支出額に影響を与える事務手続については、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。
- (2) 支出負担行為決定の遅れについては、事務処理の確認を徹底するとともに、適正な事務処理の確保に努めている。

3 廃道・廃川敷地の管理について（用地課）

廃道・廃川敷地の無断使用612平方メートルのうち、平成23年2月末現在205平方メートルを売払いにより解消した。

企 業 庁

土地の売却について（地域整備事業会計）

戦略的な企業誘致による産業用地の分譲と、住民ニーズを反映した公民協働による住宅用地の分譲を進めた結果、未売却面積1,889,256平方メートルのうち、平成23年2月末現在67,761平方メートルを売却した。そのうち売却可能となつてから10年を経過しているものについては、18,336平方メートルを売却した。

病 院 局

1 経営成績について

平成22年度は、救急患者の積極的な受入れ、診療報酬制度への適確な対応、手術件数の増加及び費用の抑制等により増収を図る実施計画を各病院で策定するとともに、計画達成並びに経営収支の改善について各病院に指導を行った。

2 未収金について

- (1) 病院局（兵庫県災害医療センター）の未収金（現年度の診療報酬等を除く。）14,383,856円のうち、平成23年1月末現在1,070,900円を収入した。
- (2) 各病院における未収金（現年度の診療報酬等を除く。）283,998,293円のうち、平成23年1月末現在21,361,436円を収入した。

3 経理事務について

徴収不能引当損の過大計上額1,076,468円については、平成22年6月23日に修正処理した。

教育委員会事務局

1 収入の促進について（財務課、高校教育課、人権教育課）

- (1) 全日制高校授業料の収入未済額2,703,900円のうち、48,000円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在1,246,800円を収入した。
- (2) 定時制高校授業料の収入未済額2,637,100円のうち、166,400円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在497,400円を収入した。
- (3) 違約金の収入未済額3,036,600円については、引き続き収入の促進に努めている。
- (4) 大学奨学資金貸付金返還金の収入未済額396,213,812円のうち、平成23年2月末現在24,480,512円を収

入した。

- (5) 勤労生徒奨学資金貸付金返還金の収入未済額2,087,500円については、引き続き返還を督促するとともに、情報収集を行い返還の指導に努めている。
- (6) 高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額493,466,520円のうち、平成23年2月末現在15,192,100円を収入した。
- (7) 高等学校奨学資金貸付金返還金の収入未済額152,675,125円のうち、平成23年2月末現在7,338,980円を収入した。

2 授業料の徴収状況について（財務課）

県立高等学校における授業料については、国の法律の制定に伴い、平成22年4月から原則不徴収となったところであるが、滞納繰越分の授業料については、引き続き収入の促進に努めている。

3 契約事務について（義務教育課）

契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

警 察 本 部

収入の促進について

放置違反金等の収入未済額581,047,950円のうち、1,378,238円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在92,698,402円を収入した。

地 方 機 関 等

企画県民部関係

神 戸 県 民 局

総 務 室

物品の損傷について

交通事故の防止については、交通安全研修や職場会議の実施に加え、注意喚起のためのステッカーの公用車内貼付等により、交通法規の遵守と安全運転の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

神戸県税事務所

収税事務について

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額1,034,316,446円のうち、平成23年1月末現在280,369,349円の徴収等を行った。

神戸土木事務所

1 管理事務について

廃川敷地の無断使用249平方メートルについては、関係者と協議し、引き続き無断使用の解消に努めている。

2 占・使用許可事務について

許可更新手続未了の3件のうち、2件については平成22年5月17日までに更新手続を完了した。

阪 神 南 県 民 局

総 務 室

1 経理事務について

住居手当等の過大支給額72,340円については、平成22年7月7日までに返納した。

2 物品の損傷について

自動車の運転については、職場会議や交通安全研修を実施し、交通法規の遵守及び安全運転意識の徹底を図り、事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

西宮県税事務所

収税事務について

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額377,112,914円のうち、平成23年1月末現在108,785,686円の徴収等を行った。

西宮土木事務所

1 収入の促進について

港湾施設使用料等の収入未済額131,566,980円のうち、平成23年2月末現在2,246,698円を収入した。

2 経理事務について

(1) 港湾施設使用料等の還付時期の遅れについては、廃止届に係る事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

(2) 工事請負費（部分払金）の過大支出については、支出内容の精査・確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適切な事務処理の確保に努めている。

3 管理事務について

廃川敷地の無断使用272平方メートルのうち、平成23年2月末現在205平方メートルを売払いにより解消した。

4 工事関係事務について

物件移転補償の設計額の積算誤りについては、担当者、確認者、担当課長による積算内容のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

阪神北県民局**総務室**

物品の損傷について

自動車の運転については、職場会議や交通事故防止研修において職員へ交通法規の遵守や安全運転の周知徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

伊丹県税事務所

収税事務について

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額190,175,030円のうち、平成23年1月末現在56,421,585円の徴収等を行った。

宝塚土木事務所

1 収入の促進について

雑入（道路損傷行為に係る費用負担金）等の収入未済額2,668,665円のうち、平成23年2月末現在6,150円を収入した。

2 管理事務について

廃川敷地の無断使用91平方メートルについては、関係者と協議し、引き続き無断使用の解消に努めている。

丹波県民局**総務室**

経理事務について

扶養手当等の過少支給額144,014円については、平成22年7月16日に追給した。

丹波県税事務所

収税事務について

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額2,686,100円のうち、平成23年1月末現在171,800円の徴収等を行った。

丹波農林振興事務所

契約事務について

工事請負費（部分払金）の適用外支出については、チェック体制を強化し、契約の内容に基づいた適切な事務処理の確保に努めている。

兵庫県立大学

1 経理事務について

- (1) 収入科目の誤りについては、調定内容の精査、確認を徹底するとともに、相互のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。
- (2) 財産使用料の調定期限の遅れについては、引き続き内部の連絡を密にし、適正な事務処理の確保に努めている。
- (3) 支出科目の誤りについては、支出内容の精査、確認を徹底するとともに、相互のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。
- (4) 過渡した通勤手当の調整誤りについては、事務処理の確認を徹底するとともに、相互のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

2 備品管理事務について

指摘のあった備品については、平成22年4月1日に処分決定し、備品台帳の整理及び精査を行い、物品の適正管理の確保に努めている。

3 契約事務について

契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めている。

健康福祉部関係**県立健康生活科学研究所**

経理事務について

財産使用料の過徴収額141,703円については、平成22年5月28日に還付した。

西宮こども家庭センター

収入の促進について

障害児福祉施設弁償金等の収入未済額24,167,662円のうち、10,408,828円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在890,688円を収入した。

川西こども家庭センター

1 収入の促進について

児童福祉施設弁償金等の収入未済額15,126,804円のうち、2,356,451円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在174,800円を収入した。

2 物品の損傷について

交通事故の防止については、交通安全研修を実施しているほか、職場会議等でも交通法規の遵守と安全運転の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

産業労働部関係**県立神戸高等技術専門学院**

1 予算執行について

支出科目の誤りについては、平成22年5月13日に更正処理した。

2 経理事務について

通勤手当の過少支給額52,036円については、平成22年5月25日に追給した。

企業庁関係**北摂広域水道事務所**

経理事務について

通勤手当の過徴収額214,285円については、平成22年7月16日に返納した。

姫路利水事務所

財産の管理について

県有地以外に建築されており、登記が行われていない建物については、平成22年7月8日に所有権保存の登記及び表題登記の手続を完了した。

病 院 局 関 係**県立尼崎病院**

1 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）30,459,050円のうち、平成23年1月末現在3,827,980円を収入した。

2 経理事務について

期末手当の過少支給額165,536円については、平成22年6月28日に追給した。

県立塚口病院

1 経営成績について

平成22年度の経営改善重点事項として、地域医療連携の強化、小児2次救急患者の積極的な受入れ等による患者確保、施設基準の取得による収益の確保を図るとともに、材料費、経費の節減を行い、収支の改善に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）44,796,486円のうち、平成23年1月末現在3,203,059円を収入した。

県立西宮病院

1 経営成績について

平成22年度の経営改善重点事項として、診療単価及び病床利用率の向上並びに地域医療機関との連携強化による紹介率の向上や救急患者の円滑な受入れ等により収益の確保を図るとともに、材料費、経費の削減を行い、収支の改善に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）70,261,450円のうち、平成23年1月末現在1,474,494円を収入した。

3 経理事務について

徴収不能引当損の過大計上額312,000円については、平成22年6月10日に修正処理した。

県立加古川医療センター

1 経営成績について

旧加古川病院の建物等の処分による損失、移転費用及び移転に伴う患者受入制限による収益減等による損失増加により、経営成績が悪化した。

平成22年度の経営改善重点事項として、3次救急患者や重症患者の受入れによる病床利用率の向上、施設基準の取得による収益の確保を図るとともに、材料費や経費の節減など効率的な執行を行い、収支の改善に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）16,860,420円のうち、平成23年1月末現在2,474,201円を収入した。

3 経理事務について

(1) 貸金等の過大支給額64,792円、過少支給額247,595円については、平成22年7月16日に返納及び追給した。

(2) 所得税の納付遅延に伴う不納付加算税等の徴収については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めている。

県立淡路病院

- 1 未収金について
未収金（現年度の診療報酬等を除く。）34,612,468円のうち、平成23年1月末現在1,438,809円を収入した。
- 2 経理事務について
徴収不能引当損の計上漏れ348,858円については、平成22年6月30日に修正処理した。
- 3 契約事務について
契約事務については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めている。

県立光風病院

- 1 経営成績について
平成22年度の経営改善重点事項として、救急患者の受入れ拡大、アルコール医療の充実等による病床利用率の向上、訪問看護の充実、デイケア送迎バスの活用等による外来患者の確保を図るとともに、材料費や経費の節減など効率的な執行を行い、収支の改善に努めている。
- 2 未収金について
未収金（現年度の診療報酬等を除く。）12,594,814円のうち、平成23年1月末現在1,670,352円を収入した。
- 3 経理事務について
減価償却費の過大計上額190,621円については、平成22年6月23日に修正処理した。

県立柏原病院

- 1 経営成績について
平成22年度の経営改善重点事項として、診療機能の効率化、医師確保対策に積極的に取り組み、地域医療機関と連携した地域連携バスの推進や救急患者受入れ体制の強化による患者の確保を図るとともに、診療材料費や経費削減を一層進め、収支の改善に努めている。
- 2 未収金について
未収金（現年度の診療報酬等を除く。）10,034,871円のうち、平成23年1月末現在719,818円を収入した。
- 3 予算執行について
予算執行については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めている。

県立こども病院

- 1 未収金について
未収金（現年度の診療報酬等を除く。）21,902,834円のうち、平成23年1月末現在634,554円を収入した。
- 2 経理事務について
 - (1) 通勤手当の過大支給額84,760円については、平成22年7月14日までに返納した。
 - (2) 徴収不能引当損の計上漏れ346,174円については、平成22年6月11日に修正処理した。
 - (3) 貯蔵品の過少計上額95,238円については、平成22年6月11日に修正処理した。

県立がんセンター

- 1 未収金について
未収金（現年度の診療報酬等を除く。）20,454,173円のうち、平成23年1月末現在1,600,869円を収入した。
- 2 経理事務について
 - (1) 期末手当等の過大支給額79,505円、過少支給額53,093円については、平成22年6月29日までに返納及び追給した。
 - (2) 医業未収金の過大計上額2,966,017円については、平成22年6月30日に修正処理した。

県立姫路循環器病センター

- 1 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）15,752,201円のうち、平成23年1月末現在4,317,300円を収入した。

2 経理事務について

期末手当等の過大支給額84,326円については、平成22年6月28日に返納した。

県立粒子線医療センター

1 経営成績について

粒子線治療は治療効果とQOLに優れた最新の治療法であり、また当センターは陽子線、炭素イオン線の2種類のビームを使用できる世界唯一の施設であることから、成果について積極的に情報発信を行うとともに、機能を十分に発揮するため、患者紹介ネットワークの充実などにより、多くのがん患者に粒子線治療を提供し、経営成績の向上に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）6,269,526円については、引き続き文書、電話等による督促を実施し収入の確保に努めている。

教育委員会関係

阪神教育事務所

1 収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額112,014,220円のうち、平成23年2月末現在3,188,750円を収入し、1,504,000円を免除決定した。

2 経理事務について

期末手当等の過大支給額397,669円については、平成22年6月25日までに返納した。

丹波教育事務所

1 収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額58,885,450円のうち、平成23年2月末現在3,406,970円を収入した。

2 経理事務について

扶養手当等の過大支給額55,903円、過少支給額93,730円については、平成22年6月16日までに返納及び追給した。

平成23年 2月14日付け 監査報告に係る措置

地 方 機 関 等

企画県民部関係

中播磨県民局

総務室

物品の損傷について

自動車の運転については、庁内放送により注意を喚起しているほか、職場会議や交通安全研修を実施し、交通法規の遵守及び安全運転意識の周知徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

姫路県税事務所

収税事務について

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額143,555,061円のうち、平成23年1月末現在23,268,700円の徴収等を行った。

中播磨健康福祉事務所

自立支援医療支給認定事務について

自立支援医療費の支給認定誤りについては、平成22年12月7日に認定を取り消した。

姫路土木事務所

1 収入の促進について

港湾施設占用料等の収入未済額16,269,150円のうち、平成23年2月末現在2,860,342円を収入した。

2 占・使用許可事務について

許可更新手続未了の3件のうち、1件については平成22年11月18日に更新手続を完了した。

3 工事関係事務について

工事設計額の積算誤りについては、工事担当者、精算者、担当課長による工事内容の精査・確認を徹底するとともに、設計内容のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

但馬県民局

総務室

物品の損傷について

自動車の運転については、職場会議や交通安全研修会を実施し、交通法規の遵守と安全運転意識の徹底を図るとともに、管内の交通事故の発生しやすい箇所を掲示し注意喚起するなど、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

県民室

経理事務について

支出科目の誤りについては、支出内容の精査等、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

豊岡健康福祉事務所

経理事務について

施設使用料の調定時期の遅れについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

豊岡農林水産振興事務所

工事関係事務について

工事設計額の積算誤りについては、工事担当者、精算者及び担当課長による工事内容の精査・確認を徹

底するとともに、設計内容のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

豊岡土木事務所

1 占・使用許可事務について

港湾施設使用料等の調定漏れ75,810円については、平成22年12月13日までに調定・収入した。

2 工事関係事務について

工事設計額の積算誤りについては、工事担当者、精算者及び担当課長による工事内容の精査・確認を徹底するとともに、設計内容のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

淡路県民局

総務室

物品の損傷について

自動車の運転については、職場会議や交通安全研修を実施し、交通法規の遵守及び安全運転意識の周知徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

洲本県税事務所

収税事務について

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額4,506,900円については、平成22年11月19日に徴収した。

洲本土木事務所

1 収入の促進について

港湾施設使用料等の収入未済額18,440,595円のうち、35,840円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在230,490円を収入した。

2 占・使用許可事務について

許可更新手続未了の2件については、平成23年2月15日に更新手続を完了した。

東京事務所

物品の損傷について

交通事故の防止については、交通安全研修を通じて、交通法規の遵守と安全運転の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

健康福祉部関係

姫路こども家庭センター

収入の促進について

児童福祉施設弁償金等の収入未済額8,969,380円のうち、405,630円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在444,540円を収入した。

産業労働部関係

県立姫路高等技術専門学院

職業訓練生の充足について

平成23年度入校生募集においては、駅構内及び新聞等へ広告を掲出するなど、より効果的な対策を講じ定員の充足に努めている。

県土整備部関係

県立淡路景観園芸学校

契約事務について

契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

教育委員会関係

播磨西教育事務所

収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額413,944,360円のうち、平成23年2月末現在11,583,610円を収入し、1,828,050円を免除等決定した。

但馬教育事務所

収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額47,563,700円のうち、平成23年2月末現在883,760円を収入し、286,660円を免除決定した。

淡路教育事務所

収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額16,656,300円のうち、平成23年2月末現在225,200円を収入した。

尼崎西高等学校

収入の促進について

全日制高校授業料の収入未済額960,300円のうち、平成23年2月末現在148,500円を収入した。

西宮香風高等学校

収入の促進について

定時制高校授業料の収入未済額2,205,700円のうち、111,200円を不納欠損処理し、平成23年2月末現在164,400円を収入した。

川西高等学校

盗難について

盗難の防止については、物品管理の徹底を全職員に周知するとともに、保管方法を見直し、再発防止に努めている。

福崎高等学校

経理事務について

支出科目の誤りについては、支出の内容の精査等、確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

日高高等学校

経理事務について

期末手当等の支給漏れ350,828円については、平成22年12月16日に追給した。

淡路三原高等学校

経理事務について

給料等の過大支給額879,922円については、平成23年1月13日に返納した。

青雲高等学校

収入の促進について

違約金の収入未済額3,036,600円については、引き続き収入の促進に努めている。

財政的援助団体等**社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会**

収入の促進について

生活福祉資金貸付金償還金等の収入未済額5,131,663,263円と新たに平成22年4月から23年1月までに償還期限を迎えた303,745,131円との合計5,435,408,394円のうち、平成23年1月末現在231,928,930円を収入した。

財団法人兵庫県勤労福祉協会**経理事務について**

指定管理料の過大収入額84,500円については、平成22年12月28日に返納した。

公益財団法人ひょうご産業活性化センター

1 収入の促進について

割賦設備償還金等の収入未済額786,046,662円のうち、平成23年2月末現在229,492,658円を収入した。

2 経理事務について

固定資産の過大計上額5,045,294円については、平成22年11月4日に修正処理した。

兵庫県住宅供給公社

1 収入の促進について

(1) 公社住宅に係る家賃及び割賦金(分譲住宅入居者償還金、共益費)の収入未済額365,441,572円のうち、平成23年1月末現在179,510,968円を収入した。

(2) 賃貸住宅の団地等に設置した駐車場に係る使用料等の収入未済額36,580,202円のうち、平成23年1月末現在3,753,935円を収入した。

(3) 賃貸住宅等の入居者が負担すべき経費の収入未済額104,655,460円のうち、平成23年1月末現在13,814,162円を収入した。

(4) 分譲住宅の延払割賦金の収入未済額2,276,074円のうち、平成23年1月末現在346,074円を収入した。

2 県から委託を受けた県営住宅使用料等の収納の促進について

県営住宅使用料等の収入未済額675,232,039円のうち、平成23年1月末現在121,895,604円を収入した。